

令和4年 第846回小浜市教育委員会定例会 会議録

開催日時	令和4年8月19日(金)		開会 15:30 閉会 16:40		
開催場所	市庁舎4階401会議室				
出席委員	窪田教育長	山崎職務代理者	上田委員	桂田委員	
欠席委員	村上委員				
事務局	教育部長	教育総務課長	生涯学習 スポーツ課長	古跡GL	福田GL
	出口GL	和久田GL	安田企画主査	上林指導主事	
傍聴者					
会 議				会議の結果	
<p>委員会開会</p> <p>(教育長) 宣言および開会あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の新型コロナウイルス感染症の状況について <p>本日の県の発表では、過去最多の1863名が新規感染者となっている。</p> <p>昨日は本市においても86名が新規感染者となり、非常に多い感染者数が報告されている。児童生徒は夏休み期間とは言うものの、毎日数名の子どもたちの感染も報告されている。学校はあと2週間で夏休みが明けて再開され、来週の校長会では学校再開に向けての感染対策の徹底を周知していきたいと思っている。各学校では、子どもたちの学びを充実させる工夫、取組みを講じているところであるが、学校再開後も引き続き、子どもたちの有意義な学校生活を送れるよう各学校への支援に取り組んでまいりたいと考えている。</p>					
<p>1 会議録の承認について</p> <p>第845回教育委員会定例会会議録《承認》</p>					

会議録署名人2名の選任

第846回教育委員会定例会会議録署名委員選任《上田委員、桂田委員》

2 報 告

・報告第9号 諸般の報告 令和4年7月22日～令和4年8月18日

行事予定 令和4年8月19日～令和4年9月30日《承認》

上田委員 いじめ等問題行動対策委員会では、気になる事案等の報告はあったのか。

事務局 気になる事案等はない。現状の本市の不登校の状況などの報告をした。

山崎職務代理者 学校教育への寄附は何方からいただいたのか。

事務局 岸田産業株式会社から寄附をいただいた。

山崎職務代理者 中学校部活動の地域移行に関する説明会では、出席した各種団体からどのような反応があったのか。

事務局 説明会では、国の提言と今後のスケジュールについて説明した。各種団体からの質疑では、活動場所の確保、学校備品の使用、指導者への謝金ことについての質問があった。今後、個別にヒアリングをすることをお知らせし、各団体の課題などについて把握しようと考えている。

教育長 今後予定されている小中学校の修学旅行で県外を目的地としている学校はあるのか。

事務局 5つの小学校が県外の修学旅行を計画している。

《各学校の修学旅行の目的地を説明》

教育長 学校教育に対する寄附であるが、市内の若い経営者の方々から子どもたちの教育のために寄附をいただいております、大変感謝しています。

3 議案

- ・議案第15号 令和4年度9月補正予算の要求について

〈異議なし〉

上田委員 嶺南嶺北体験・探究活動支援事業は、当初から計画していてもものに学校から応募があったということか。

事務局 この事業は県の補助事業で、当初から計画があった。今回、小浜中学校から本事業を活用した学習活動をしたいという申し出があったため、予算を要求した。

上田委員 福井市内のどの企業を訪問する計画なのか。

事務局 エルローズ、松浦製作所という企業を見学し、県が指定する施設である県立恐竜博物館で体験学習を行う計画である。この事業は、県が指定する企業、施設を訪問して探究学習をすることが対象となる。

上田委員 どの学年が取り組むのか。

事務局 2年生が取り組む。

教育長 キャリア学習として取り組むもの。コロナ禍においてこれまで取り組んできた職場体験学習ができなくなっている状況の中、この県の事業を活用した学習によりキャリア学習の充実が図れるものと思っている。

教育長 嶺北から本市への探求学習の受け入れはしているのか。

事務局 把握はしていないが、この県の事業が、嶺南嶺北地域の学校がそれぞれ、県が示した企業や施設を体験することが対象事業となっていることから、嶺北の中学生が嶺南の企業や施設を訪問することもあると思っている。

上田委員 小浜中学校は初めてこの事業を活用するのか。

事務局 この事業は昨年度からある事業で、昨年度も小浜中学校がこの事業を活用して活動

している。

教育長 本市では、教育旅行として、中京方面の中学生が内外海地区で体験活動をしている。

教育長 人権教育研究推進地域事業の財源は何か。

事務局 市の予算としては、基金から100千円を充てて行う。その他県、小浜市人権教育研究会、救う会福井がそれぞれの事業費を持って、今回の本市での人権教育の事業を実施していく計画である。

山崎職務代理者 学校給食調理業務委託であるが、現在の委託業者も業者選考に入れるのか。

事務局 現在の業者も含め複数の業者の提案を審査し、よりよい業者と契約していきたいと考えている。

山崎職務代理者 複数の業者の参加は見込めるのか。

事務局 前は募集期間が短く、参加する業者が1社であったが、今回は募集期間を長く設定しており、現在複数の業者からの問い合わせがある。

教育長 本市の食の教育の理念をしっかりと理解して取り組んでいただける業者を選考していきたいと思っている。

・議案第16号 小浜市コミュニティセンター条例の制定について

〈異議なし〉

教育長 この議案については、先日の総合教育会議でも議題として挙げられ、委員の皆様にはご理解をいただいているところではあるが、ご意見や確認しておきたいことなどがあればお願いしたい。

山崎職務代理者 施設の使用料はどのようにして定めているのか。

事務局 これまで定められていた施設の使用料を参考にしながら、市内すべての施設との調整を図った使用料として定めている。

教育長 これまでの公民館の使用料を引き継ぐ形で設定しているということか。

事務局 これまで、公の施設の使用条例を参考に設定している「ふれあいセンター」等の使用料に近い形で設定している。

- ・議案第17号 小浜市表彰選考委員会委員の推薦について

《山崎職務代理者を推薦》

4 教育長報告

- ・全国学力・学習調査の結果について

先日、全国学力・学習状況調査の結果が、国から県を通じて各市町教育委員会に示された。

現在その結果を分析しているところであり、後日改めて報告させていただく。

小学校、中学校のともに県内では中間に位置する結果である。全国的には、上位県と下位県の差が縮まってきている中、福井県は全国では上位の県となっている。学校単位では、幅が拡大傾向となっている。この傾向は本市においても同様であり、県平均を上回っている学校もあれば、全国平均を下回っている学校もある。

- ・拉致問題理解教育の推進について

今年は、地村夫妻が帰国されて20年目の節目の年となる。現在、その後の問題解決への進展がない状況の中、拉致問題に対する意識の風化が進んでいるように感じる。本市としては、このような状況の中、児童生徒の意識の風化を防ぐとともに拉致問題への理解を深めるため、拉致被害者をお招きして講演会を児童生徒および一般の方々を対象に開催する予定である。

- ・学校部活動の地域移行について

7月に小学6年生、中学生と保護者および教員を対象としたアンケートを実施した。その

結果がまとめ次第、報告させていただきます。

アンケート実施後の取組としては、7月22日に、各種スポーツ団体を対象とした説明会を開催し、現在は、中学校に部活動がある競技について、個別に各種スポーツ団体の課題を把握するためのヒアリングを実施している。

今後は、今月中に庁内での検討会議、中学校校長を含めた検討を行い、9月には在り方検討会議を設置し、教育委員会が示す原案を元に検討を進めていき、9月から10月にかけて3回程度の会議を開催していきたいと考えている。10月以降には必要な予算を要求していきたいと思っている。持続可能な地域移行にしていく必要があり、着実に前に進めていくための検討をしっかりと行っていきたい。

5 その他

《特になし》

委員会閉会

(教育長) 宣言

この会議録が真正であることを確認して署名する。

小浜市教育委員会議事録署名委員

委 員 上田俊彦 教育委員

委 員 桂田理津子 教育委員